

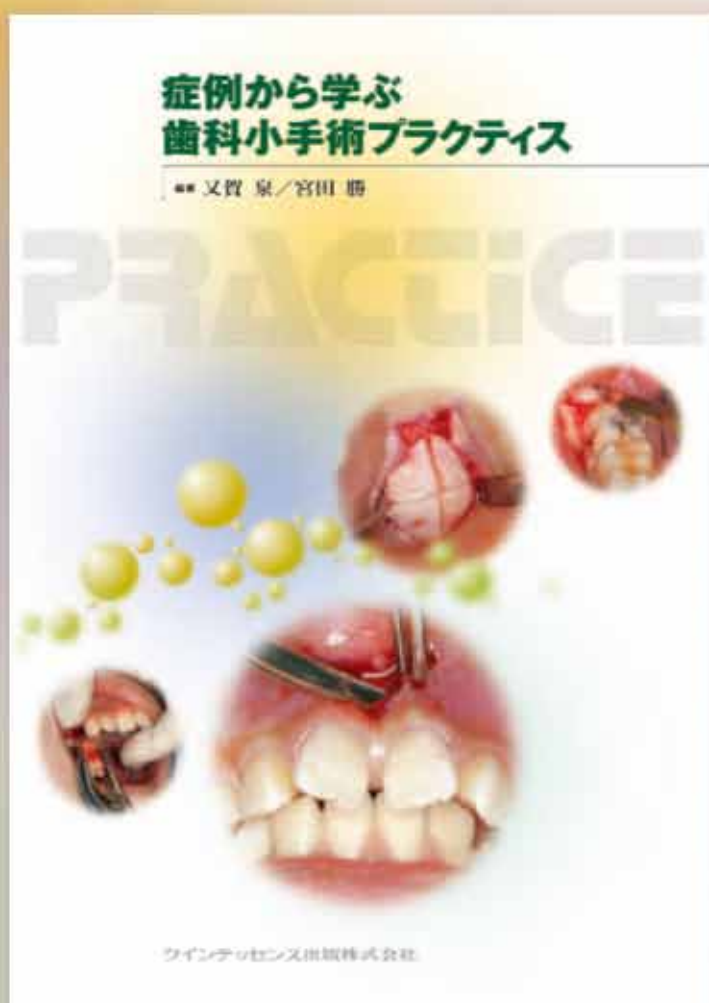
初心者にも役立つノウハウを満載!!「これ一冊であらゆる手術が体験できる」

症例から学ぶ 歯科小手術プラクティス

又賀 泉
宮田 勝 編著

CONTENTS

- PRACTICE
- 1 普通抜歯
 - 2 難抜歯
 - 3 下顎埋伏智歯の抜歯
 - 4 ヘミセクション
 - 5 歯根尖(端)切除手術
 - 6 歯槽骨整形術
 - 7 歯槽骨骨折の処置
 - 8 外傷歯(脱臼歯)の処置
 - 9 ドライソケットに対する処置
 - 10 抜歯窩再掻爬
 - 11 腐骨除去手術
 - 12 下顎骨隆起切除術
 - 13 口蓋隆起形成術
 - 14 顎堤形成術・上顎洞底挙上術
 - 15 下歯槽神経移動術・オトガイ神経移動術
 - 16 膿瘍切開
 - 17 嚢胞摘出術
 - 18 がま腫(摘出術および開窓術)
 - 19 腫瘍摘出術(顎骨内)
 - 20 線維腫、乳頭腫の切除
 - 21 エプーリス切除術
 - 22 小帯の付着異常に対する手術
 - 23 唾石摘出術
 - 24 口腔上顎洞瘻閉鎖手術
 - 25 歯の移植
 - 26 術後の合併症(処置1)
 - 27 術後の合併症(処置2)
 - 28 その他(顎下部腫瘍の生検・耳下腺生検)
- APPENDIX 歯科小手術基本セット



「日常臨床で遭遇する小手術を
28項目、全70症例を掲載」

●サイズ:B5判 ●116ページ ●定価:6,300円(本体6,000円・税5%)



クインテッセンス出版株式会社

〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目2番6号 クイントハウスビル

TEL. 03-5842-2272 (営業) FAX. 03-5800-7592 <http://www.quint-j.co.jp/> e-mail mb@quint-j.co.jp

舌小帯短小に対する処置



図 2-1a,b 6歳の男児、舌小帯の短小により、舌が十分に挙上できず構音障害が認められる。また舌を前方に突出させると舌尖がハート形にくびれる。



図 2-2a,b 手術の前準備として、舌尖部に細糸を縫い付ける。この糸により舌を把持、牽引する。

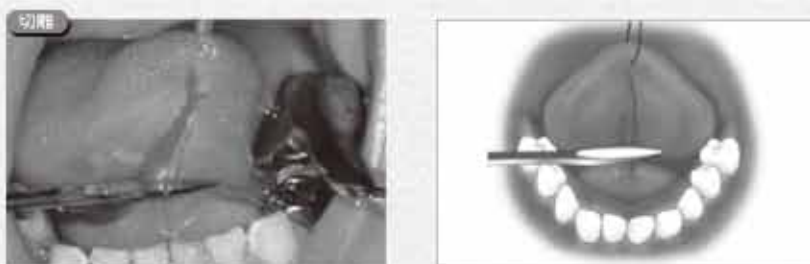


図 2-3a,b 舌を上方に牽引し小帯を緊張させながら、まずは小帯の舌体寄り部分からメスまたは剪刀にて切離を始める。舌の可動が出てくると、舌下小丘の確認が容易となる。



図 2-4a 唾液腺導管を損傷しないように注意しながら切離を進めると、創部は細長い変形となる。舌を前方に牽引し可動性を確認する。

図 2-4b 左右の粘膜弁が十分に伸展し創が完全に閉鎖できるように、止血鉗子や粘膜剥離子を用いて粘膜下に減張を加える。



図 2-5a,b 変形の中央部より縫合を始め、次に上下を縫合する。舌下小丘の近くでは、唾液腺導管開口部を巻き込まないようにする。

術前から切開、剥離、縫合に至るまでのステップを

実地に即した臨床写真によって

わかりやすく解説

きりとり線

注文書

症例から学ぶ 歯科小手術プラクティス

冊注文します。

●お名前	●ご指定納入店
●ご住所 (〒)	
●TEL ●FAX	

※ご記入いただいた個人情報は、弊社の新刊案内、講演会等の案内に利用させていただきます。